

肝炎治療受給者証有効期間延長申請書

(申請者記載欄)

鳥取県 総合事務所長
鳥取県 福祉保健事務所長 様

私は、インターフェロン投与期間を、48週（1年間）を超えて最大72週（計1年6か月）まで延長することについて、治療の効果・副作用等に関し、医師から十分説明を受け、同意しましたので、肝炎治療受給者証の有効期間の6か月延長を申請します。

※以下の項目すべてに記入してください。

記載年月日 平成 年 月 日

申請者

現住所（〒 ー ）

氏名 _____ 印 _____（直筆の場合は、押印省略可）

電話番号（ _____ ） 性別（男・女）
生年月日（大正・昭和・平成 年 月 日生（満 歳））

※以下、お手持ちの肝炎治療受給者証を確認の上、記入してください。

受給者番号

現行有効期間
（開始：平成 年 月 日 ～ 終了：平成 年 月 日）

- 注1）延長は、現行有効期間に引き続く、6か月を限度とします。
2）裏面（担当医記載欄）について、担当医に記載を依頼してください。
3）記入漏れがある場合などは、認定されないことがありますのでご注意ください。
4）本申請書のお問合せ及び提出の窓口は次の県事務所です。
鳥取県東部福祉保健事務所（鳥取保健所） 0857-22-5694
〃 中部総合事務所福祉保健局（倉吉保健所） 0858-23-3145
〃 西部総合事務所福祉保健局（米子保健所） 0859-31-9317

(担当医記載欄)

※ 以下の該当する事項をすべて確認の上、署名・捺印してください。

記載年月日 平成 年 月 日
医療機関名
及び所在地
担当医師名 印

確認事項

※ 担当医師は、該当する場合、共通項目の□、かつ、(1)若しくは(2)の□にチェックを入れてください。(有効期間延長の認定には、共通項目のすべての□、かつ(1)若しくは(2)のすべての□にチェックが入っていることが必要です。)

申請者 (フリガナ) について、C型慢性肝炎セログループ1かつ高ウイルス量症例へのペグインターフェロン及びリバビリン併用療法の実施に当たり、

(共通項目)

- 申請者の診断名は、「C型肝炎ウイルスに伴う慢性肝炎」である。
- 申請者の治療前ウイルス型とウイルス量については、セログループ1かつ高ウイルス量である。
- 申請者の変更後の治療は、標準的治療期間である48週間に連続して24週間を延長するもので、治療開始から最大で72週間である。
[変更後の予定期間：(開始：平成 年 月～終了：平成 年 月予定)]

- (1) これまでの治療において、ペグインターフェロン及びリバビリン併用療法48週を行い、36週目までにHCV-RNAが陰性化した者が再燃した者で、『今回の治療において、HCV-RNAが投与開始後36週までに陰性化した症例に該当する。』と認められるので48週プラス24週(トータル72週間)の投与期間延長が必要であると判断する。
 - 申請者は、これまでの治療において、ペグインターフェロン及びリバビリン併用療法48週を行い、36週目までにHCV-RNAが陰性化した者が再燃した者である。
 - 申請者は、ペグインターフェロン及びリバビリン併用療法を開始し、本申請時、当該治療を継続的に実施中であり、現在治療開始後()週目で継続中である(一時休薬期間は除く。)
 - 申請者の治療経過について、下記項目を満たす症例と判断されること。
 - 投与開始後、継続的に治療を続け、
 - ・ 投与開始後36週までにHCV-RNAが陰性化。(一時休薬期間は除く。)

- (2) 上記(1)に該当しない者で、『今回の治療で、投与開始12週後にHCV-RNA量が治療開始約半年前から直前までのHCV-RNA定量値の1/100以下に低下するが、HCV-RNAが陽性(Real time PCR)で、36週までに陰性化した症例に該当する。』と認められるので、48週プラス24週(トータル72週間)の投与期間延長が必要であると判断する。
 - 申請者は、ペグインターフェロンおよびリバビリン併用療法の標準的治療(48週間)を開始し、本申請時、当該治療を継続的に実施中であり、現在治療開始後()週目で継続中である(一時休薬期間は除く。)
 - 申請者の治療経過について、下記項目を満たす症例と判断されること。
 - 投与開始後、継続的に治療を続け、
 - ・ 投与12週後は、HCV-RNAが陽性のままであり、かつ、HCV-RNA量が前値の1/100以下に低下
 - ・ 投与36週までにHCV-RNAが陰性化(一時休薬期間は除く。)

(注) ペグインターフェロン製剤添付文書【使用上の注意】の重要な基本的注意において、「本剤を48週を超えて投与した場合の安全性・有効性は確立していない。」旨の記載がある場合、その旨十分留意してください。